

専門学校公務員ゼミナール佐世保校

令和7年度

学校関係者評価報告書

令和8年6月1日

学校法人立川学園 専門学校公務員ゼミナール佐世保

学校関係者評価委員会

令和6年度学校関係者評価について、下記のとおり評価結果を報告します。

1. 学校関係者評価委員

- ①関連業界等関係者
- ②卒業生
- ③教育に関し知見を有する者

2. 学校関係者評価委員会の開催状況

第1回委員会 令和8年5月

3. 学校関係者評価委員会報告

別紙のとおり

(1) 教育理念・目標

【評価委員の意見】

教育理念や目標が明確化され、教育機関としての役割を十分に自己理解した取り組みと評価できる。

(2) 学校運営

【評価委員の意見】

各項目の自己評価において、「ほぼ適切・適切」であるため、適切な学校運営がなされているものと評価できる。

(3) 教育活動

【評価委員の意見】

特に意見なし

(4) 学修成果

【評価委員の意見】

公務員専門学校として最も重要な役割である、公務員の合格については、高い合格率を維持されており、十分な学習成果が出ていると推察される。今年度も高い合格率を維持されることを願う。

(5) 学生支援

【評価委員の意見】

特に意見なし

(6) 教育環境

【評価委員の意見】

校舎老朽化に伴い、校舎移転を検討されているとのこと。よりよい学習環境を提供できるように努めてもらいたい。

(7) 学生の受入れ募集

【評価委員の意見】

概ね、適切な募集活動をしているものと評価できる。しかし、公務員特別科の学生数減少は問題であると思う。

(8) 財務

【評価委員の意見】

少子化の影響であると思われるが、入学者の減少による収益減少が心配される。安定した学校運営を継続するためにも、収支バランスの取れた運営が求められる。

(9) 法令等の遵守

【評価委員の意見】

特に意見なし

(10) 社会貢献・地域貢献

【評価委員の意見】

奉仕の精神を学ぶボランティア活動は、公務を目指す者として積極的に行うべきであると思う。

【その他意見】

学園全体でみると、規模の縮小など安定経営に向けた動きがあったようだ。佐世保校も学校経営を持続するには、学生数に見合った堅実な経営が求められるのではないかとと思う。